

◆ 各区だより ◆

守山区 もりやま 苗代学区 有隣会の活動

「有隣」とは、「徳のある人の周囲には徳のある者が自然に集まる」と論語に記され、当会は平成元年に発足した。「明るく健康寿命を伸ばそう」と活動している。毎月第2火曜を「サロン苗代日」とし、苗代コミセンで実施。健康、食事、地域の安心・安全をテーマに行政、薬剤師の方に講師を依頼している。

1月に区老連、平成30年度「友愛活動研修会」で、有隣会の活動発表を実施。当区老連の「サロン活動」クラブは少なく、今後の課題と思っている。グラウンド・ゴルフは活発で、毎月、火・木



曜日、月7回実施（第2火曜日は中止）。日帰り旅行は「健康ランド」にて、入浴、昼食、そして大衆演劇を三時間と、長く楽しい時間を過ごした。楽しい「食事は秋に予定している。」

区老連のグラウンド・ゴルフ大会、趣味の作品展、女性会研修と、楽しく、元氣よく参加している。奉仕活動は、グラウンド・ゴルフの練習場



として借りている公園の草取り、側溝の土砂取り、主道路の清掃を熱中症に注意しながら実施。「指導者養成研修会」は、淡路島へ3名参加し、宿

入浴、食事で大変楽しく過ごし、翌日は神戸市内を散策した。また、老人クラブにとって大切な「地域の方々との交流」を、学区連絡協議会の方々と実施。ふれあい昼食会、地域パトロール、「防火」を遊びを通して学

ぶ「苗代あそぼう祭」に10名参加し、「わた菓子」づくりを担当した。筆者は守山の史跡ガイドをしており、区内の史跡巡りを年2回実施。5月に志段味の資料館と古墳を見学した。（浅井 保司）

緑区 ぴみどり ボランティアグループから、老人クラブへ

平成24年6月に公園の草取りをするグループを立ち上げました。そんな時、区老連会長より「浦里学区に老人クラブを作ってみては」と話があり、そして平成25年4月、

浦里学区に男性12名と女性18名による単位老人クラブを発足させることができました。生涯虹色に輝くように、いつまでも若々しく、幸福いっぱいの美しい人生であれとの思いで「浦里虹の会」と名付けました。



をはじめ、金曜サロンとして書道、踊り、小物づくり、マージャン、パソコン、スマホ、認知症予防の各サロンを開催。毎月第2月曜日には、清掃美化活動、第2、第4月曜日には小学生の下校のみまもり活動を行っています。また、友愛訪問活動、友愛サロンも7名のメンバーで行っています。友愛訪問活動は地域

その後は口コミで会員が増え、令和元年6月現在、男性14名、女性43名の計57名のメンバーで成されています。毎朝のグラウンド・ゴルフ



のわかさとクリニックにNさんが2カ月ごとに訪問しています。6月20日には3名で参加、カラオケセット持参で私もゲスト参加して、歌あり、運動機能アップ体操あり、わずか1時間でしたが、二十数名の皆さんの笑顔が印象的でした。

わたくしたち虹の会のメンバーは男女合計57名で平均年齢が75歳で比較的若いメンバーで構成されています。これからの人生を生きるために、人と人との交流、笑いのある生活、地域へのボランティア活動に参加することをめざしています。（高井 文子）